

認知症に関する活動計画（概要）

島根県作業療法士会は、会員数525名・所属施設数132(令和2年1月21日現在)で構成されています。令和3年度は、昨年同様に県士会におけるコロナウイルス対策として対面形式での研修会の実施を中止と致しました。その為、残念ながらグループワークを中心に考えていた認知症研修会も開催を再度延期することとしました。現在は、アフターコロナにおける活動方針を検討しており、認知症OTパンフレット作成、オンライン交流会などを進めています。

認知症研修会の実施(延期)

令和3年度認知症チーム研修は、昨年度延期になった多職種での認知症ケアスキル向上を目的として、広島国際大学教授：大井先生に講師をして頂き、「帰宅欲求のある方へのケア」についての研修を企画していました。しかし、内容がグループワーク中心である事から、感染予防の観点において延期と致しました。



地域や行政、認知症家族の会との連携

他職種向けの認知症作業療法啓発パンフレット作成が完成し、行政や他職種に向けて配布を検討しています。

認知症と作業療法
～認知症の方が住みやすい街に～



一般社団法人 島根県作業療法士会
Shimane Association of Occupational Therapists

COVID-19（新型コロナウイルス）の影響による研修会のあり方

対面での研修会の開催が難しいため、県士会員同時での情報交換の機会が減っている状況を考え、定期的なオンライン相談会の開催を検討しています。将来的には、当事者の方や他職種にも参加していただける会にしたいと思っています。



島根Run伴への参加(出雲・大田・浜田・益田地区)

島根県作業療法士会会長が実行委員長となり他職種と連携しながら「認知症になっても安心して暮らせる町」を目指して認知症の人と家族の会・他職種・行政・一般の方と連携しながら活動しています。研修会への参加やイベント企画に協力させていただいています。



島根エリア

今後の展開

県士会員及び他職種、一般市民に向けて、COVID-19の影響を考慮した活動可能な方法の検討、実施